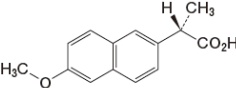
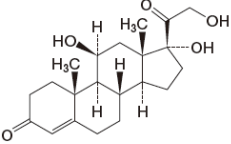
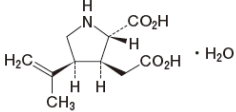
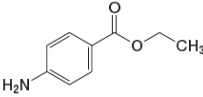
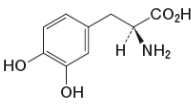


103-98

問題文

日本薬局方で確認試験が適用される対象医薬品、使用する試液、確認試験の結果の組合せとして正しいのはどれか。2つ選べ。

	対象医薬品	試液	結果
1		ヒドロキシルアミン過塩素酸塩・エタノール試液 <i>N,N</i> -ジシクロヘキシルカルボジイミド・エタノール試液 過塩素酸鉄（Ⅲ）・エタノール試液	赤紫色を呈する
2		フェーリング試液	赤色の沈殿を生じる
3		ニンヒドリン試液	緑色を呈する
4		4-アミノアンチピリン試液	赤色を呈する
5		亜硝酸ナトリウム試液 アミド硫酸アンモニウム試液 <i>N,N</i> -ジエチル- <i>N'</i> -1-ナフチルエチレンジアミンシュウ酸塩試液	青色を呈する

解答

1, 2

解説

選択肢 1 は、正しい記述です。
対象医薬品はナプロキセンです。 プロピオン酸系 NSAIDs です。 カルボキシル基の確認を行う 試薬で、結果も正しい色です。

選択肢 2 は、正しい記述です。
対象医薬品はコルチゾールです。 還元性の確認を行う試薬で、 Cu_2O （赤色）の沈殿が生じます。

選択肢 3 ですが
対象医薬品は、カイニン酸です。 グルタミン酸受容体アゴニストとして 神経学的実験に用いられたりします。 また、回虫の駆除薬として用いられます。 試薬はニンヒドリ

ン試液でよいのですが 結果は「黄色」です。緑色ではありません。 よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

対象医薬品は、ベンゾカインです。 エステル型局所麻酔薬です。 4-アミノアンチピリンが出てきたら フェノール性の水酸基の 呈色反応と考えればよいです。 結果は赤色です。 ベンゾカインにフェノール性 OH は 見当たらず、明らかに誤りです。

選択肢 5 ですが

対象医薬品は、レボドパです。 パーキンソン病で用いられます。 試薬は津田試薬などです。 アミノ基のカップリング反応による呈色反応の試薬です。 赤紫色を呈するため、色との組合せが明らかに誤りです。

以上より、正解は 1,2です。